

矢野南学区社会福祉協議会機関紙

令和元年6月15日

ホットネット 矢野みなみ

発行 矢野南学区
社会福祉協議会

矢野南学区社会福祉協議会 “発足18年目の事業計画を策定しました” (平成13年1月1日発足)

令和元年度社会福祉活動を始動

去る5月11日、矢野みなみ会館におきまして令和元年度矢野南学区社会福祉協議会の理事会・評議員会を開催し、平成30年度の事業報告、会計報告、令和元年度の事業計画・予算等を審議し、また、新役員を決定いたしましたので、本紙をもってお知らせいたします。

令和元年度事業計画(基本方針) (小さな心配り、小さな気配り、小さな目配りができる矢野南)

今年度も、基本的な考えとして「みんなで支え合う」ということを理念とし、また、スローガンとして掲げ、それをかみくだいて一人ひとりが、気軽にできることからの「支え合い」を引き続き進めます。

以前は各家庭に「濡れ縁」があり、そこに隣近所の人達が、座り込んでお茶など飲みながら世間話をしたものです。そこでみんなが寄り合い支え合っておりまして。今日で言う「近隣ミニネットワーク」です。今日ではそれが難しい状況ですが、そこで、一人ひとりが心の中に縁側をつくり、小さな心配り、小さな気配り、小さな目配りができる地域を目指します。

＜重点目標＞

- 1. 福祉のまちづくりプラン策定事業の推進
- 2. 福祉のまちづくり総合推進業の強化
 - (1) 近隣ミニネットワーク推進事業
 - (2) ふれあいいきいきサロン推進事業
 - (3) 地区ボランティアバンク設置推進事業
- 3. 研修事業 (矢野南学区社会福祉協議会・役員&ボランティアの視察研修)
- 4. 広報事業 (“ホットネット矢野みなみ”の広報事業)

令和元年度 理事会・評議員会(総会)



平成30年度決算報告・令和元年度会計予算

収入の部	H30 決算額	令和予算額	支出の部	H30 決算額	令和予算額
助成金	473,030	470,000	福祉事業費	634,563	676,000
①. 安芸区社協助成金	173,030	170,000	①. 近隣ミニネットワーク費	39,348	45,000
②. 福祉の街作り総合推進事業助成金	150,000	150,000	②. ふれあいいきいきサロン費	411,000	411,000
③. 地区社会福祉協議会助成金	100,000	100,000	③. 地区ボランティアバンク費	28,862	30,000
④. 地区社協活動拠点整備事業	50,000	50,000	④. 地区社協活性化助成金	100,000	100,000
			⑤. 障がい児支援費	50,045	80,000
			⑥. その他	5,308	10,000
会費・繰越・寄付金等	1,785,730	1,923,189	会議費(理事会・評議員会費)	28,002	36,000
会費 (一軒月23円)	464,301	470,000	事務運営費	97,788	100,000
繰越金	1,255,420	1,277,159	視察研修費用	10,000	170,000
その他(連合町内会敬老会費用他)	66,000	176,000	機関誌発行費	7,640	20,000
寄付金		0	敬老会関係費	13,608	400,000
雑収入	9	30	助成金・予備費	190,000	891,189
収入合計	2,258,760	2,393,189	次年度繰越(予備費)	1,277,159	
			支出合計	2,258,760	2,393,189

令和元年度役員紹介 (福永会長のもと、今年もみなさまのご支援・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。)

顧問	山口 景昭		竹本 利郎		榎並 由美		三寶 茂	事務局長	天皇 悦子
	津村 潔		山内 京子		須山 恵子		伊藤由美子	会計	中島 治美
会長	福永 博		古田 直美		石井 昭		山根 昌三	庶務	上米良奈々江
	大元 充		加茂 壽美		多々野 豊		勢良 寛	監事	益田 瑞来
副会長	浦野 紀元	理事	秋本 貞雄	理事	堀尾 美紀	理事	津田 暁史		片山 浩司
	濱尾 昌利		徳本 裕子		永木 司			おひさまひろば	須山 恵子
推進委員	濱尾 昌利		河野 明則		岩井 和博				
理事	深田加代子		高山 和代		吉上ヒロエ		会長 福永 博		
							矢野南3丁目 31-19 888-0684		

評議員：ふれあいクラブ、体育協会、矢野南小学校PTA、青少協、各町内会代表の方、ボランティアの方に評議員としてご協力をいただいています。